

目次	1
【はじめに】	1
【名古屋市営交通事業経営計画 2028 の理念、安全方針、コンプライアンス方針、接客方針】	2
●市営交通事業のあらまし	3
●名古屋市営交通事業経営計画 2028	4
●令和6年度の予算	10
●令和6年度の取り組み	11
●お客さまから信頼される交通局をめざして	
・安全の確保のために	13
・災害に備えて	21
・接客サービスの向上	24
・事故防止・マナー啓発	27
●市バス・地下鉄の料金	28
●ICカード「マナカ」	30
●市バス	
・市バスのあらまし	33
・人と環境にやさしく	37
●地下鉄	
・地下鉄のあらまし	40
・人と環境にやさしく	45
・路線延伸の沿革	48
●資産の有効活用	49
●利用促進策の展開等	51
●広報・広聴	
・広報	53
・問い合わせ・お忘れ物	54
・意見の聴取	54
●市営交通を楽しむ	
・展示施設	55
・交通局オリジナルグッズ	56
●名古屋市交通局の組織	57
●交通局のあゆみ	58

はじめに

名古屋市の交通事業は、大正11年(1922年)に路面電車、昭和5年(1930年)に市バス、昭和32年(1957年)に地下鉄の営業を開始し、「市民生活」、「都市活動」を支える都市基盤として名古屋市の発展に寄与してきました。

現在では、市バスと地下鉄の一体的なネットワークにより、市民・利用者の皆さまの身近で利用しやすい交通手段として重要な役割を担っております。市バスは、市内全域に764kmのきめ細かな路線網を有する、機動性に優れた公共交通機関として、また、地下鉄は、6路線93kmの路線網により、高速で定時性を有する、大量輸送が可能な基幹的交通機関として、あわせて毎日約152万人の皆さまにご利用いただいています。

交通局は、令和4年8月に100周年を迎えました。これからも、法令を遵守し、ヒューマンエラーの防止に努め、安全を第一に、安心・快適でより便利な交通サービスをお届けいたします。

また、一層の経営改善に取り組むことにより、次の100年も市民・利用者の皆さまに、より信頼され、将来にわたって日常生活の移動手段の役割を担っていくことができる市バス・地下鉄をめざしてまいります。